

2016. 2. 24

四国新聞

中核市制度の 充実強化訴え

衆院総務委で小川氏

23日の衆院総務委員会
で小川淳也氏（民主・維新・
無所属クラブ）が質問に立
ち、中核市制度の充実強化

を訴えるとともに、主要国
首脳会議（伊勢志摩サミッ
ト）に先立ち4月に高松
市で開かれる情報通信相
会合での課題について尋
ねた。

小川氏は高松市などの中
核市について「政令市ほど
人口は多くないものの、仕
事ぶりは全く引けを取らな

い。権限や財源面で十分な
措置を図るべきでは」と制
度の充実を求めた。

高市早苗総務相は「地方
創生の機運が高まる中、中
核市の役割は拡大してい
く。権限や財源の移譲につ
いて積極的に検討を続けて
いく」と答弁。情報通信相
会合の課題については「I
OT、ビッグデータが生み
出すイノベーション、情報
の自由な流通とサイバーセ
キュリティーの確保などを
テーマに、G7が世界経済
の成長や国際社会の安定に
貢献できるように議論してい
きたい」と述べた。

小川氏はこのほか、放送
法と表現の自由、マイナス
金利に絡む郵政事業の展望
などについても高市氏らの
考えをただした。